

佳作

大すきなおじいちゃん

秋田県
横手市立阿気小学校二年

つちだ たつや

ことしの夏、ぼくのおじいちゃんがにゅういんしました。ぼくは、とてもさびしくなりました。なぜかという、ぼくは毎日おじいちゃんとねているからです。おじいちゃんとねると、あつたかくてもちがいいです。足がつめたくなると、ぼくの足をばさんであたためてくれます。

おじいちゃんはとてもやさしくて大すきです。

おじいちゃんにゅういんしているびよういんに見まいに行きました。おとうとと行くと、おとうとはすぐに

「ジュースのみたい。」

と言つて、さわぎます。すると、おじいちゃんは、

「ほれ。」

といつて、ぼくとおとうとお金をくれて、じどうはんばいきに行つてジュースをかつてくれます。おじいちゃんは、おなかがいたくてまだすきなものがたべられないのでなんだかかわいそうでした。でも、おじいちゃんはいつものようにやさしくて、顔を見たらうれしくなりました。

ぼくは、おじいちゃんのない間、おうちの手つだいをがんばりました。お父さんといっしょにげんかんそうじをしました。

それから、おばあちゃんといっしょにおじいちゃんのとんでねました。おじいちゃんはいないけどおじいちゃんのとんはなんだか気もちよくねむれました。

おじいちゃんはおほん前にたいいんしました。かえつてきたおじいちゃんは、

「どれ、きてみれ。」

と言つて、ぼくをだいてすわりました。

「ほう、おもでぐなつたこと。」

と言つてニコニコしていました。ぼくも、うれしくてニコニコしました。

そのよる、かぞくみんなそろつてごはんをたべました。にぎやかになつてとても楽しくておいしかったです。

そのあと、ぼくはおじいちゃんにおんぶされました。ぼくは、おじいちゃんのおんぶが大すきです。おもくなつたぼくを、しっかりとおんぶしてくれました。

そしてまた、ぼくはおじいちゃんといっしょにねむりました。やつぱりおじいちゃんのとんはあつたかくてよかつたです。

おじいちゃん、よわ虫のぼくのそばにいてくれてありがとう。